

大阪文化振興新戦略に掲げる「9の戦略」を進める具体的な施策・取組みを、平成22年3月末現在で取りまとめました。今後、各施策・取組みの進捗等を踏まえ更新していきます。

【戦略の方向A「文化創造の基盤づくり」】

□戦略①「大阪の街を使いこなす」～都市全体を発表の場に！

施策・取組み	概要
★おおさかカンヴァス推進事業	大阪のまち全体を「カンヴァス」に見立てアーティストの発表の場として活用することにより、世界中からアーティストが集まる都市をめざし、大阪の新たな都市魅力を創造する。
府庁本館活用事業	府庁本館を芸術文化活動の場として提供し、文化芸術団体が実施する自主的な事業を促進する。
大阪楽座事業	歴史的建造物を活用した文化活動を支援することにより、活動の場の拡大とまちの賑わいづくり、歴史的建造物を保存・活用する府民意識の醸成を図る。
御堂筋の魅力創造・発信事業（御堂筋kappo、御堂筋オープンフェスタ）	大阪のシンボルである御堂筋を魅力的に演出することで、大阪のまちの魅力を国内外に発信するとともに、一層のにぎわいの創出を図る。
★水辺のにぎわい創出事業	水都大阪2009の仕組みとノウハウを継承しながら、府・大阪市・民間が連携し、「秋の水都まつり（仮称）」等の水辺のにぎわいづくりを継続的に実施する。

□戦略②「府民の思いを都市（まち）づくりに活かす」～官民協働のプラットフォーム

施策・取組み	概要
★江之子島アートセンター（仮称）構想	現代美術センターの江之子島への移転に伴い、府民、アーティストが都市づくりに参画する仕組みなど創造のための機能を充実する。
★水辺のにぎわい創出事業（再掲）	水都大阪2009の仕組みとノウハウを継承しながら、府・大阪市・民間が連携し、「秋の水都まつり（仮称）」等の水辺のにぎわいづくりを継続的に実施する。

□戦略③「府民の力が文化を育てる」～民間の力を最大限に活かす仕組みづくり

施策・取組み	概要
OSAKAメセナカードの発行	<p>広く府民の方から寄附を募り、みんなで文化を支える仕組みづくりの一つとして、大阪府文化振興基金への寄附機能の付いた社会貢献型クレジットカード「OSAKAメセナカード」を発行する。</p>
メセナ自動販売機の設置	<p>広く府民の方から寄附を募り、みんなで文化を支える仕組みづくりの一つとして、自動販売機の売上の一定割合を文化振興基金に寄附いただく「メセナ自動販売機」を設置促進する。</p>
ふるさと納税制度	<p>個人からの地方公共団体への寄附は、限度内であれば5千円を超える部分については、全額が住民税・所得税から軽減される制度。(限度額内であれば、いくら寄附しても実質自己負担は5千円) ※平成22年4月1日から、所得税からの軽減額が所得税率に応じて150円から1,200円増加。</p>
★文化振興への寄附促進方策の検討	<p>民間から民間への資金の流れを活発にするため、文化振興に関わる公益法人等への寄附税制上での取組みを検討する。</p>

【戦略の方向B「都市魅力の向上」】

□戦略④「地域文化をもとに大阪の魅力向上」～大阪ミュージアム構想の推進

施策・取組み	概要
<p>「大阪ミュージアム構想」の推進</p>	<p>大阪のまち全体をミュージアムに見立て、御堂筋イルミネーション事業などの大阪のまちの魅力アップを図る事業を展開するとともに、地域の自主的な魅力づくりへの支援やホームページによる魅力発信などにより、元気で笑顔あふれる大阪の実現を目指す。</p> <p>A. 大阪のまちの魅力アップの主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①御堂筋イルミネーション ②御堂筋kappo ③おおさかカンヴァース推進事業<新規> ④石畳と淡い街灯まちづくり事業 ⑤水都にぎわい創出<新規> ⑥大阪ふれあいの水辺づくり<新規> ⑦大阪マラソン<新規> <p>B. 地域の自主的な魅力づくりを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①特別展負担金や市町村補助金を活用して、地域の魅力づくりを支援 ②「大阪ミュージアム交流会」の開催 <p>C. ホームページによる魅力発信</p> <p>D. 登録物を活かした新たな魅力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ネット上で大阪ミュージアムショップの展開 ②地域情報誌で「大阪ミュージアムを巡る」というテーマで連載 ③大手小売業者の協力で大阪ミュージアム展と大阪産(もん)即売会の検討 ④大阪検定と連携し魅力発見ツアーを検討 ⑤大阪ロケーションサービス協議会と連携し登録物をロケ地として推奨

□戦略⑤「大阪固有の文化資源を活用、創造」

施策・取組み	概要
上方演芸資料館における演芸資料の収集・保存・展示	上方演芸に関する資料の散逸を防ぎ、後世に引き継ぐため、資料の収集・保存を行うとともに、上方演芸に関する資料の展示や演芸番組等の視聴サービスなどを通じて、府民に上方演芸に親しむ場を提供する。
大阪文化再発見事業	大阪文化への自信と誇りを取り戻すため、民間企業、大学、市町村及びNPO等と連携した体験型講座やまち歩きの実施、電子媒体による文化情報の発信など、様々な手法を使って「大阪文化」に関する情報を発信する。
芸術文化顕彰事業	大阪の文化・芸術に多大な貢献のあった方の顕彰等により、大阪の文化振興の機運醸成や都市魅力のアピールを行う。(大阪文化賞、大阪文化祭賞、山片蟠桃賞)
大阪楽座事業(再掲)	歴史的建造物を活用した文化活動を支援することにより、活動の場の拡大とまちの賑わいづくり、歴史的建造物を保存・活用する府民意識の醸成を図る。
観光振興事業の推進	国内外からの集客を図るため、(財)大阪観光コンベンション協会と一体となって、効果的なプロモーションを展開するとともに、魅力開発や受入体制の整備等を図る。
大阪府文化遺産デジタルアーカイブ事業	府が保有する貴重な文化資産を後世に残していくため、最新の超高精細デジタル画像データでアーカイブ(保存)するとともに、このデジタル画像データを活用して広く国内外に向けて大阪文化の情報発信を行い、さらに、その利活用を通じて新たなビジネスの創出を図る。
なにわの伝統野菜の振興	古くから大阪の食文化を支えてきた「なにわの伝統野菜」の発掘と復活に取り組む。また、平成17年10月に創設した「なにわの伝統野菜認証制度」を活用し、「なにわの伝統野菜」の生産振興と消費拡大を図る。
「大阪人権博物館」「アジア・太平洋人権情報センター」「大阪国際平和センター」における資料収集と情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪人権博物館の運営事業等に補助を行い、人権に関する歴史資料を収集保存、公開し、人権思想の普及と、豊かな人権感覚を育む「人間教育」の推進、人間性豊かな文化の発展に貢献する。 ○国際化時代に対応した府民の人権意識の高揚と、アジア・太平洋地域への多面的な交流の一環として、国際人権情報交流拠点となるアジア・太平洋人権情報センターの事業に参画し、人権尊重の社会づくりを進めていく。 ○戦争や平和に関する資料の収集・保存・展示や講演会等の開催を行う大阪国際平和センターに補助を行い、府民の平和意識の醸成を図る。
文楽伝承事業	大阪が世界に誇る伝統芸能である「人形浄瑠璃文楽」の保存継承事業を行う(財)文楽協会に補助を行い、技芸の伝承とともに鑑賞機会の充実等を図る。
百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録推進事業	百舌鳥・古市古墳群を世界の宝として確実に未来に継承し守っていくため、世界遺産登録に向けた取り組みを進め、府民が大阪の歴史を再認識するきっかけとし、誇りの持てる大阪づくりに寄与する。

□戦略⑥「エンターテインメントによる都市の活性化」～ひと・モノ・金を呼び込む

◇ 内外から多くの人を集客するエンターテインメントや世界トップレベルの競技、複合コンベンションなどの大規模集客施設による大阪・関西のにぎわいづくりを進めるなど、多様な民間投資を呼び込む。(日本万国博覧会記念公園、大阪駅北地区、大阪ベイエリア、近鉄花園ラグビー場など)

【戦略の方向C「人と地域のエンパワーメント」】

□戦略⑦「あらゆる施策に文化力を活用」

施策・取組み	概要
★地域力再生支援事業	小学校に学校支援地域本部をはじめとする地域住民の交流・活動拠点を整備するとともに、この拠点を活用し、小学校区単位で防犯、防災、高齢者等の見守りなど住民主体の取組みが本格的に広がっていくよう支援する。
★アートを活かした障がい者の就労支援事業	障がい者の有する創造性豊かな芸術的才能に着目し、その作品を現代アートとして評価することと併せ、これをマーケットに繋げ、その収益を作者である障がい者に還元できるシステムを構築するため、展覧会を開催するとともに、作品販売等のシステム化について検討を行う。
障がい者芸術・文化促進事業	障がい者の社会参加を促進し、府民の障がい者への理解を深めるため、国際障害者交流センター(ビッグアイ)の活用により様々な芸術・文化活動の機会を提供する。

□戦略⑧「未来を担う次世代の育成」～子どもの心に感動を！

施策・取組み	概要
芸術文化振興補助金	府内の芸術文化団体が行う次世代育成に資する文化活動に補助し、子どもや青少年が芸術や文化に親しむことによる心豊かな成長や、大阪の文化を担う人材のすそ野の拡大を図る。
音楽指導事業	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣音楽指導 … 府内の中学・高等学校等からの依頼に基づき講師を派遣して行う吹奏楽の合奏指導 ・ミュージックキャンプ … 2泊3日の宿泊を伴う吹奏楽の演奏技術講習会 ・管・打楽器講習会 … 管楽器、打楽器の演奏技術講習会
★次世代育成型メセナ自動販売機設置事業	売上金の一部を活用して文化を通じた次世代育成事業を実施する次世代育成型メセナ自動販売機を設置する。(メセナ自動販売機: 広く府民の方から寄付を募り、みんなで文化を支える仕組みづくりの一つ)
★「人材バンク」「プログラム集」の整備、情報発信	地域や学校での取組みを促進するため、次世代育成に関するプログラムやアーティストの情報を整備し、文化課のホームページなどで広く発信する。

施策・取組み	概 要
トップアスリート小学校ふれあい事業	府内小学校にプロ・アマのトップスポーツ選手を派遣し、児童と対話や技術指導を行うことで、スポーツに親しむ態度や習慣を身につけさせ、夢や希望を与える。
★地域力再生支援事業(再掲)	小学校に学校支援地域本部をはじめとする地域住民の交流・活動拠点を整備するとともに、この拠点を活用し、小学校区単位で防犯、防災、高齢者等の見守りなど住民主体の取組みが本格的に広がっていくよう支援する。
大型児童館ビッグバン事業	「遊び」をテーマに、子どもの豊かな遊びと文化創造の中核拠点として、「子どもたちの遊びと文化の創造機能」、「地域の遊びを振興、支援する機能」、「子どもの健やかな成長を支える人材の育成機能」を担う。
「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクール	『青少年に「夢」と「チャンス」を与え、将来の技術者の育成に寄与するとともに、永く府民に愛され親しまれる公共建築づくりを進めていく』ことを目的とし、小規模な公共建築物を題材に府内の高校生や専修学校生等からアイデアを募集し、最優秀作品の提案を活かして事業化を行う。
スクールカラーサポートプランの推進	スーパーインストラクター(各界で活躍するアーティストやアスリート等)の活用
学校支援人材バンク	地域や社会などで活躍する優れた技能や専門的な知識を有する人を「学校支援人材バンク」に登録し、指導者として学校教育に広く参画いただくなど、活用を図る。
芸術系の専門学科高等学校の運営(港南造形高校、夕陽丘高校、東住吉高校)	<ul style="list-style-type: none"> ・港南造形高校 … 美術、造形、工芸、デザイン等に関する幅広い技術等 ・夕陽丘高校 … 音楽に関する専門的知識と技術等 ・東住吉高校 … 能、狂言、歌舞伎、文楽等我が国の伝統芸能の基礎に関することや、落語や漫才等を中心とした笑い及びエンターテイメント等
出かける博物館事業(府立弥生文化博物館、府立近つ飛鳥博物館)	考古資料などをとおして弥生～古墳時代を初めとした歴史への関心と学習意欲を高めるための各種学習支援プログラムを用意し、小・中・高校への出前授業をおこなう他、さまざまな施設や団体と協働でワークショップや講演会を行い、大阪の歴史と文化を身近に体感してもらう。
学校de博物館事業(大阪人権博物館(リバティおおさか))	学芸員が小・中・高校で博物館資料を活用した出前授業をおこない、児童・生徒の豊かな情操や人間性、夢や理想の実現に向かって生きる力、志を持って自立していくために必要な能力、よりよい社会を創っていく態度等の育成に寄与する。
日本民家集落博物館「昔の暮らし」展示体験事業	移築復元した江戸時代民家においてボランティアが中心となって、小学生を対象に祖父母の時代の季節ごとの暮らしや遊びの語り聞かせ、体験活動を実施する。